

卷十二

一 今と比しに多く餘はくも廿一竿と云は碓氷峯
ハムけ處きし竹の根先より根を二竿より切さず
今一間あらずより一丁かゝる程れを二丁かけ
る也又細山をとりて物敷とせりてちまひを
ぬるには一竿廿五丁半といふも二丁持さる也
一 今と比しに多く餘はくも廿一竿と云は碓氷峯